

# 誰もが生きやすいまちをめざした市民意識調査 調査票

## 男女の平等感についてうかがいます。

問1 次の ~ の各分野において、男女はどの程度平等だと思いますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	男性が優遇 されている	どちらかと いえば男性 が優遇され ている	平等である	どちらかと いえば女性 が優遇され ている	女性が優遇 されている
家庭生活	1	2	3	4	5
地域活動	1	2	3	4	5
社会通念やしきたり等	1	2	3	4	5
学校(教育の場)	1	2	3	4	5
就職・雇用	1	2	3	4	5
職場(賃金・昇進)	1	2	3	4	5
政治・経済の分野	1	2	3	4	5
法律や制度	1	2	3	4	5

## 男女の役割分担などについてうかがいます。

問2 「男は仕事、女は家事・育児」という考え方についてどう思いますか。

(あてはまるもの1つに )

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 同感する         | 3. どちらかといえば同感しない |
| 2. どちらかといえば同感する | 4. 同感しない         |

問3 進路や職業を選択する際に、性別はどのくらい重要だと思いますか。(あてはまるもの1つに )

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 性別はかなり重要だと思う       | 4. 性別は全く重要でない |
| 2. どちらかといえば、性別は重要だと思う | 5. わからない      |
| 3. 性別はあまり重要ではない       |               |

問4 家庭での役割に関する次の ~ の各項目において、あなたの現状を教えてください。

(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	とが多い わたしが担うこ とが多い	とが多い 配偶者が担うこ とが多い	担うことが多い その他家族が 担うことが多い	わたしと配偶者 が同じくらい	い 家族が同じくら い	わたしとその他 家族が同じくら い	当てはまらない
生活費を得ること	1	2	3	4	5	6	6
食事、洗濯、掃除等の家事	1	2	3	4	5	6	6
自治会活動等の地域活動への参加	1	2	3	4	5	6	6
P T A 活動等子どもに関する活 動への参加	1	2	3	4	5	6	6
近所づきあい	1	2	3	4	5	6	6
育児	1	2	3	4	5	6	6
介護	1	2	3	4	5	6	6

問5 男女に関する次の ~ のような考え方についてどう思いますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	そう 思う	やや そう 思う	わ ない	あ まり そう 思 う	そう 思 わ な い
人から危害を加えられそうになったとき、身を守るには、やはり男性でないとだめだと思う	1	2	3	4	4
自分が病気や介護を必要とするとき、やはり女性に面倒をみてもらいたいと思う	1	2	3	4	4
大地震や火事など緊急事態のとき、その場を取り仕切るのは、やはり男性でないとだめだと思う	1	2	3	4	4
健康や生活に関わることがらに敏感なのは、女性だと思う	1	2	3	4	4
重いものを運んでもらうとき、やはり男性でないとだめだと思う	1	2	3	4	4
子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだと思う	1	2	3	4	4
夫は家族のために収入を得る責任を持つべきだと思う	1	2	3	4	4
子どもが病気などで苦しんでいるとき、それを我が事として感じとれるのは、やはり母親だと思う	1	2	3	4	4
男性はむやみに弱音を吐くものではないと思う	1	2	3	4	4
生活者優先の政治を本当に推し進められるのは、やはり女性議員だと思う	1	2	3	4	4
最終的に頼りになるのは、やはり男性であると思う	1	2	3	4	4
妻は家族のために家事や育児をする責任を持つべきだと思う	1	2	3	4	4

## 仕事についてうかがいます。

問6 あなたは、仕事についてどのようにお考えですか。(あてはまるものすべてに )

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 才能や能力、知識や技術を発揮できる  | 7. 家計を補うために必要である    |
| 2. 社会的な経験を積み、視野を広げられる | 8. 将来の貯蓄を得るために必要である |
| 3. 生きがいを得られる          | 9. 自由裁量のお金が得られる     |
| 4. 人間関係が豊かになる         | 10. 働くことは当然である      |
| 5. 社会に居場所ができる         | 11. その他(具体的に )      |
| 6. 生活費を得るために必要である     |                     |

問7 あなたは、就労を希望する女性が働き続けられるようにするために、どのような就労環境が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに )

1. 男性の積極的な家事・育児・介護参加
2. 夫以外の家族・地域による家事・育児・介護支援
3. 保育の施設・サービスの充実
4. 高齢者や病人の施設や介護サービスの充実
5. 利用しやすい(育児・介護以外の)家事サービスがあること
6. スキルアップに向けた研修や就職相談等の再就職しやすい環境が整っていること
7. 起業を希望する際に資金調達やノウハウの取得が容易なこと
8. 長時間労働を前提にしない仕事の進め方
9. 生活事情に応じて調整できる柔軟な就労時間
10. その他(具体的に )

問8 現在、仕事をしている方にうかがいます。

職場環境に関する次の ~ の各項目において、あなたの現状を教えてください。

(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
家事育児などのために仕事を抜ける(休む)のは主に私だ	1	2	3	4
私の職場では、育児・介護との両立に必要な支援制度がある	1	2	3	4
私の職場では、長時間労働の必要がない	1	2	3	4
私の職場では、勤務時間が柔軟である	1	2	3	4
私の職場では、仕事は性別に関係なく、適正に評価される	1	2	3	4
私の職場では、仕事の内容にやりがいがある	1	2	3	4
私の職場では、職場の上司・同僚は介護や育児など時間的制約がある社員が働くことに理解がある	1	2	3	4

**地域活動についてうかがいます。**

問9 単位福祉協会(自治会) ボランティアなどの地域活動における(A)男女の役割分担の実態と、(B)それについてのあなたの考えを教えてください。

(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	(A) 実態					(B) 考え			
	主に女性	と女性 どちらかという	男女 同程度	と男性 どちらかという	主に男性	加 する 方が よい	も つと 女性 が 参 加 する 方が よい	も つと 男性 が 参 加 する 方が よい	こ の ま ま で よ い
地域活動の企画立案	1	2	3	4	5	1	2	3	
行事の準備や片付け	1	2	3	4	5	1	2	3	
話し合いの場での発言	1	2	3	4	5	1	2	3	
地域活動への参加	1	2	3	4	5	1	2	3	
団体の長になる	1	2	3	4	5	1	2	3	

**仕事、家庭生活、地域活動(自治会・PTA・社会福祉活動・地域の付き合いなど) 個人の生活(学習・趣味など)の優先度などについてうかがいます。**

問10 次の ~ の場合において、優先している(せざるを得ない)ものについて教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに )

仕事と家庭では、	1. 仕事	2. 家庭
仕事と地域活動では、	1. 仕事	2. 地域活動
仕事と個人の生活では、	1. 仕事	2. 個人の生活
家庭と地域活動では、	1. 家庭	2. 地域活動
家庭と個人の生活では、	1. 家庭	2. 個人の生活
地域活動と個人の生活では、	1. 地域活動	2. 個人の生活

問11 日常生活や地域活動における考えや現状を教えてください。(あてはまるものすべてに )

1. 男性が家事や子育て、地域活動などに参加することには抵抗感がある
2. 夫婦や家族間でのコミュニケーションは、とれていると思う
3. 夫婦や家族の役割分担等について、自分の意思を尊重してもらえる
4. 家事や子育て、地域活動などに関するセミナーや研修等を受けたことがある
5. 家事や子育て、地域活動などで協力しあえる仲間がいる
6. 私の地域のPTAや保護者会は、誰もが参加できるよう運営が工夫されている
7. 仕事や子育て、地域活動などについて、困ったとき相談できる公共窓口を知っている
8. 育児・介護などの支援サービスを利用している
9. 同居家族や近所に住む家族等から家事育児等のサポートを受けることができる
10. 近所の人とは付き合いがあり、いざという時は助け合える関係だ
11. 私の地域の自治会は、誰もが参加できるよう運営が工夫されている
12. ボランティア活動など、自らの意思でできる市民活動を行っている

**子育てについてうかがいます。**

**(子どもがおられない方は、もし子どもがいたらと想定してお答えください。)**

問 12 子育てについての次のような考え方をどう思いますか。

(1) 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるのがよい。(あてはまるもの1つに )

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う   | 3. あまりそう思わない |
| 2. ややそう思う | 4. そう思わない    |

(2) 男女区別せず、個人の能力や性格に応じて、その子らしく育てるのがよい。

(あてはまるもの1つに )

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う   | 3. あまりそう思わない |
| 2. ややそう思う | 4. そう思わない    |

問 13 子どもの将来についてうかがいます。

(1) 子どもには、どの程度まで教育を受けさせたい(受けさせたかった)ですか。女の子、男の子、それぞれの場合について、お答えください。(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	中学校卒業程度	高等学校卒業程度	卒業程度 専修学校(専門学校)	短大・高専卒業程度	四年制大学卒業程度	大学院修了程度	わからない
女の子の場合	1	2	3	4	5	6	7
男の子の場合	1	2	3	4	5	6	7

(2) 子どもには、将来どのような生き方をしてほしいと思いますか。女の子、男の子、それぞれの場合について、お答えください。(それぞれ、あてはまるものすべてに )

	社会的な地位を得る	経済的に自立した生活をする	人間性豊かな生活をする	家族やまわりの人たちと円満に暮らす	社会に貢献する	本人の個性や才能を生かした生活をする	本人の意思に任せる	その他	わからない
女の子の場合	1	2	3	4	5	6	7	8	9
男の子の場合	1	2	3	4	5	6	7	8	9

**男女共同参画施策等についてうかがいます。**

問 14 次の ~ のことについて、どの程度ご存知ですか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	知っている	ある 言葉の意味や内容を	言葉は聞いたことが	知らない
尼崎市男女共同参画社会づくり条例	1	2	3	
尼崎市男女共同参画計画	1	2	3	
尼崎市DV対策基本計画	1	2	3	
女性センター・トレピエ	1	2	3	
男女共同参画社会基本法	1	2	3	
女性活躍推進法	1	2	3	
ジェンダー	1	2	3	
DV	1	2	3	
デートDV	1	2	3	
マタニティ・ハラスメント	1	2	3	
リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	1	2	3	
LGBT	1	2	3	
ワーク・ライフ・バランス	1	2	3	
イクメン	1	2	3	
イクボス	1	2	3	

問 15 次にあげるような職業や役職において、今後女性がもっと増える方がよいと思うのはどれですか。(あてはまるものすべてに )

- |                             |                |
|-----------------------------|----------------|
| 1. 都道府県、市(区)町村の首長           | 8. 起業家・経営者     |
| 2. 国会議員、都道府県議会議員、市(区)町村議会議員 | 9. 労働組合の幹部     |
| 3. 国家公務員・地方公務員の管理職          | 10. 農協の役員      |
| 4. 裁判官、検察官、弁護士              | 11. 新聞・放送の記者   |
| 5. 大学教授                     | 12. 自治会長、町内会長等 |
| 6. 国連などの国際機関の管理職            | 13. その他(具体的に ) |
| 7. 企業の管理職                   | 14. 特にない       |

問 16 尼崎市では、男女共同参画を推進するさまざまな取り組みを行なってきました。

次の ~ は、実際に達成した成果の事例ですが、これらについて、あなたの考えを教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに )

	もっと取り組みをすすめるべきである	現状維持がよい	前の状態に戻す方がよい	わからない
男女混合名簿が小中学校で完全実施された	1	2	3	4
尼崎市地域防災計画に女性の意見が反映された	1	2	3	4
尼崎市の審議会の女性委員割合は兵庫県内トップである	1	2	3	4
市の女性職員が増加した	1	2	3	4
市の技術職の女性が増加した	1	2	3	4
市の女性管理職が増加した	1	2	3	4
尼崎市男女共同参画推進事業者として認定された事業者が増加した	1	2	3	4
児童ホーム開設時間が午後5時までから午後6時までに延長した	1	2	3	4
デートDV防止に向けた啓発に取り組む学校が増加した	1	2	3	4

**男女共同参画に関する経験についてうかがいます。**

問 17 あなたは、これまで男女共同参画に関する次のような経験をしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに )

1. 学校で、男女共同参画に関する教育を受けたことがある
2. 学校以外の場で、男女共同参画に関するセミナー等を受けたことがある
3. 仕事で活躍している女性が身近にいる
4. 女性上司のもとで働いたことがある
5. 家事・育児・介護等を行う男性を見たり聞いたりしたことがある
6. イクボス(部下の仕事と生活の両立に理解があり、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司)がいる
7. 仕事をする女性や家事をする男性が登場するテレビ番組や映画をよく見た
8. 子どもの頃、親や教師など周囲の大人から「男は仕事、女は家事・育児」と言われたことがある

**配偶者や恋人 からの暴力についてうかがいます。**

婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者や元恋人も含まれます。

問 18-1 次の ~ にあける配偶者や恋人などからの行為に関して、(A)あなたの考えを教えてください(それぞれ、あてはまるもの1つに )。

また、(B)あなたはそのような行為をした、もしくはされた経験はありますか(それぞれ、あてはまるもの1つに )。

	(A) 考え			(B) 経験		
	許されない	許されない場合もある	問題とは思わない	したことがある相手に	相手からされたことがある	相手からはない
なくったり、蹴ったり、物をなげつけたり、突き飛ばしたりする	1	2	3	1	2	3
相手や相手の家族に危害を加えると脅す	1	2	3	1	2	3
「女(男)のくせに」と責めたり、長期間無視する	1	2	3	1	2	3
いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3	1	2	3
生活費を渡さなかったり、仕事に就くことを禁じる	1	2	3	1	2	3
交友関係を細かく監視する	1	2	3	1	2	3
携帯電話を勝手に見たり、メールの返事が遅いと怒る	1	2	3	1	2	3

問 18-1 (B)で、ひとつでも「2. 相手からされたことがある」に○をつけた方は問 18-2 にお進みください。それ以外の方は問 19 へお進みください。

問 18-2 配偶者や恋人などから受けた行為について、だれかに相談しましたか。

(あてはまるものすべてに )

- 1. 相談機関や窓口相談した
- 2. 警察に相談した
- 3. 弁護士・弁護士会に相談した
- 4. 医療関係者に相談した
- 5. 家族・親戚に相談した
- 6. 友人・知人に相談した
- 7. その他の人・機関に相談した
- 8. その他(具体的に )

↓  
問 19 へお進みください。

9. どこ(だれ)にも相談しなかった

↓  
問 18-3 へお進みください。



問 18-3 問 18-2で「どこ(だれ)にも相談しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに )

1. どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから
2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
3. 相談しても無駄だと思ったから
4. 相談したことがわかると、仕返しを受けると思ったから
5. 加害者に「だれにも言うな」とおどされたから
6. 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
7. 自分さえがまんすればやっていけると思ったから
8. 世間体が悪いから
9. 他人を巻き込みたくなかったから
10. 他人に知られると、これまで通りの付き合いができなくなると思ったから
11. そのことについて思い出したくなかったから
12. 自分にも悪いところがあると思ったから
13. 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
14. 相談するほどのことではないと思ったから
15. その他(具体的に )

全ての方にうかがいます。

問 19 あなたやまわりの方が配偶者や恋人などからの暴力の被害にあわれたときの相談機関や窓口として、知っているものを教えてください。(あてはまるものすべてに )

- |                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 尼崎市配偶者暴力相談支援センター          | 7. 法務局・人権擁護委員会                |
| 2. 尼崎市女性センター・トレビエの女性の悩み相談    | 8. 医療関係機関                     |
| 3. 兵庫県立女性家庭センター              | 9. 民間の相談機関                    |
| 4. 兵庫県立男女共同参画センター「イーブン」相談室   | 10. 地域の相談機関(人権擁護委員、民生委員・児童委員) |
| 5. 警察                        | 11. その他(具体的に )                |
| 6. 弁護士・弁護士会・日本司法支援センター(法テラス) | 12. どれも知らない                   |

問 20 DV(配偶者や恋人などからの暴力)について、見たり聞いたりした経験について教えてください。(あてはまるものすべてに )

DVとは、配偶者や恋人など親密な関係にある相手から一方的に受ける暴力のことです。暴力には、殴る、蹴るといったものだけでなく、精神的なもの(暴言など)、性的なもの、経済的なもの(生活費を渡さないなど)、社会的なもの(付き合いの制限など)など多岐に渡ります。

1. DVについて話題にしたことがある
2. 人から「それってDVでは?」と言われたことがある
3. 身近なところでDVを見たり聞いたりしたことがある
4. 学校で、DVについて学んだことがある
5. 学校以外の場で、DVについて学んだことがある
6. ドラマや映画などで、DVについて見たことがある

**あなたご自身についてうかがいます。**

F 1 性別を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- 1 . 女性                                      2 . 男性                                      3 . その他

F 2 年代を教えてください。あてはまるもの1つに )

- 1 . 20代                                      3 . 40代                                      5 . 60代  
2 . 30代                                      4 . 50代                                      6 . 70代以上

F 3 結婚の状況を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- 1 . 未婚                                      2 . 既婚・配偶者あり ( 事実婚含む )                                      3 . 既婚・離死別

F 4 同居されているご家族を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- 1 . 単身世帯 ( ひとり暮らし )                                      4 . 3 世代世帯 ( 親と子と孫 )  
2 . 1 世代世帯 ( 夫婦だけ )                                      5 . その他 ( 具体的に )  
3 . 2 世代世帯 ( 親と子 )

F 5 子どもをおもちの方にうかがいます。(別居のお子さんも含む)

一番下のお子さんの就学状況を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- 1 . 就学前                                      4 . 高校生  
2 . 小学生                                      5 . 専修学校、短大、大学、大学院などの学生  
3 . 中学生                                      6 . 学校を終えた

F 6 現在、(A)いざという時に、(同居している)配偶者・親・子以外で一番頼りにできる家族・親戚の人はだれですか。

また、(B)その方はあなたの自宅からどの程度の距離にお住まいですか。

(A)いざという時に、頼りにできる人  
(あてはまるもの1つに )

- 1 . 自分の実家  
2 . 配偶者の実家  
3 . 子ども  
4 . 自分や配偶者の兄弟姉妹  
5 . おじ・おば・いとこ  
6 . 1 ~ 5 以外の親族  
7 . その他 ( 具体的に )  
8 . いらない

(B)どこにお住まいですか  
(あてはまるもの1つに )

- 1 . 同じ敷地内  
2 . 徒歩や車で数分  
3 . 車で数分 ~ 15 分  
4 . 車で 15 ~ 30 分  
5 . 車で 30 分以上

F 7 現在の仕事について教えてください。(最もあてはまると思うもの1つに )

- |                            |               |
|----------------------------|---------------|
| 1. 自営業                     | 5. 家事専従       |
| 2. 正規社員・職員                 | 6. 就労していない学生  |
| 3. 非正規社員・職員(パート・派遣・アルバイト等) | 7. 無職・退職      |
| 4. 就労している学生                | 8. 失業中・求職中    |
|                            | 9. その他(具体的に ) |

F 8 F 7で「1. 自営業」、「2. 正規社員・職員」、「3. 非正規社員・職員」、「4. 就労している学生」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間の労働時間を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- |           |            |            |           |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 1. 20時間未満 | 2. 20~40時間 | 3. 40~60時間 | 4. 60時間以上 |
|-----------|------------|------------|-----------|

(2) 今後の就労希望を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- |                |              |         |          |
|----------------|--------------|---------|----------|
| 1. 働ける間は働き続けたい | 2. 当分の間は働きたい | 3. やめたい | 4. わからない |
|----------------|--------------|---------|----------|

F 9 F 7で「5. 家事専従」、「6. 就労していない学生」、「7. 無職・退職」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 仕事をしていない理由を教えてください。(あてはまるもの3つまでに )

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. 高齢である            | 8. 家庭と両立できる仕事がない |
| 2. 体力に自信がない・病気がち    | 9. 家族が働くことを望まない  |
| 3. 育児・介護に専念したい      | 10. 仕事以外の活動をしている |
| 4. 育児・介護に専念せざるを得ない  | 11. 自由に生きたい      |
| 5. 就職先を探しているが見つからない | 12. 学業に専念するため    |
| 6. 経済的に働く必要がない      | 13. その他(具体的に )   |
| 7. 自分の能力を生かせる仕事がない  |                  |

(2) 今後の就労希望を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 就労希望がある | 2. 就労希望はない |
|------------|------------|

F 10 配偶者(事実婚を含む)のいる方にうかがいます。

あなたの配偶者の仕事について教えてください。(あてはまるもの1つに )

- |                            |               |
|----------------------------|---------------|
| 1. 自営業                     | 4. 家事専従       |
| 2. 正規社員・職員                 | 5. 学生         |
| 3. 非正規社員・職員(パート・派遣・アルバイト等) | 6. 無職         |
|                            | 7. その他(具体的に ) |

F 11 家計の状況を教えてください。(あてはまるもの1つに )

- |          |            |            |          |
|----------|------------|------------|----------|
| 1. 余裕がある | 2. やや余裕がある | 3. やや余裕がない | 4. 余裕がない |
|----------|------------|------------|----------|

男女共同参画に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。


最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手を貼らずに5月27日(金)までに返送してください。

### 用語解説

用語	解説
ジェンダー	「社会的・文化的に形成された性別」のこと。生まれつきの生物学的性別とは別に、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別をジェンダーという。
リプロダクティブ・ヘルス	人間の生殖システム、その機能と活動過程の全ての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態あること。
リプロダクティブ・ライツ	全てのカップルと個人が自分たちの子どもの数、出産間隔、ならびに出生する時を責任をもって自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができる権利のこと。また、リプロダクティブ・ヘルスを享受できる権利のこと。
LGBT	次の4つの英単語の頭文字を合わせた言葉のこと。 L レズビアン(女性同性愛者) G ゲイ(男性同性愛者) B バイセクシュアル(両性愛者) T トランスジェンダー(生まれた性別とは異なる性別を生きる/生きたいと望む人)
イクボス	職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のこと。

**尼崎市男女共同参画社会をめざした市民意識調査報告書**

平成 28 年 8 月

発行 尼崎市市民協働局 協働・男女参画課

〒660-8501 尼崎市東七松町 1 丁目 23-1

TEL 06-6489-6153 FAX 06-6489-6173